

京都府生活協同組合連合会
第54回通常総会 議事録

＜京都府生活協同組合連合会 第54回通常総会議事録＞

1. 開催日時 2007年6月12日(火) 午後1時30分
2. 開催場所 京都市下京区四条室町鶏鉾町491 池坊学園洗心館 6階第1会議室
3. 代議員の総数 41人
4. 出席代議員の数 38人
(内訳) 本人出席数 35人
委任出席数 3人
書面出席数 0人

5. 議長選出の経過

定刻に至り、司会者の副会長理事 平信行が、本日の総会は定款第50条にもとづく定数を満たす代議員の出席があり、有効に成立していることを宣言して開会した。あいさつをのべた後、議長の選出方法を議場に求めたところ司会者一任とのことにより、理事会より推薦を受けた京都生活協同組合の渡辺明子代議員が満場一致で議長に選出され、就任した。

6. 議事録署名人、資格審査委員、議事運営委員及び書記の任命

議長が議事録署名人2人、総会運営委員会委員4人、役員選考委員会委員4人、役員選挙管理委員会委員3人の選出を、それぞれ議場に求めたところ、いずれも議長一任とのことにより、理事会からの提案を受け、議長は次のとおり任命した。

議事録署名人	乙訓医療生活協同組合 野村 勝 代議員 全京都勤労者共済生活協同組合 井ノ本俊朗 代議員
総会運営委員会委員	京大生活協同組合 井崎宏子 代議員 大学生協同組合京都事業連合 今岡 徹 代議員 京都府生活協同組合連合会 佐藤京子 常任理事 京都府生活協同組合連合会 酒井克彦 理事
役員選考委員会委員	京都橘学園生活協同組合 東川絹子 代議員 やましる健康医療生活協同組合 行松龍美 代議員 京都府生活協同組合連合会 沼澤明夫 常任理事 京都府生活協同組合連合会 吹田知久 理事
役員選挙管理委員会委員	京都府庁生活協同組合 波多野隆幸 代議員 京都生活協同組合 山下きく江 代議員 京都医療生活協同組合 亀井 励 代議員

つづいて、議長は書記に竹内絹代(京都生活協同組合職員)、村井勇二(大学生協同組合京都事業連合職員)を任命した。

7. 会長理事あいさつ

理事会を代表して、会長理事 小林智子があいさつをした。

8. 来賓の祝辞及び紹介並びに祝電紹介

(1) 来賓の祝辞及び紹介

- ・京都府知事 山田啓二氏 代理 京都府商工部次長 田中準一氏
- ・京都労働者福祉協議会 会長 木戸美一氏

(2) 祝電及びメッセージ

- ・日本生活協同組合連合会のほか77件の祝電及びメッセージ

9. 議案提案

専務理事 小峰耕二が、別添の議案書のとおり第1号議案から第5号議案までを一括提案した。

10. 監査報告

監事 新堀悟史が、別添の監査報告書のとおり監査報告をおこなった。

11. 議案審議

12名の代議員と1名の理事と1名のオブザーバーからの発言を受けた。

＜質疑応答＞

疋田代議員「KES(京都環境マネジメントシステムスタンダード)とは何か?」

→(小峰)ISOは知られているが、認証取得と運用に費用がかかる。KESは京都版簡易環境マネジメントシステムで、中小企業を対象に作成。全国に広がりつつある。

＜発言者と発言テーマ＞

同志社生活協同組合 疋田利政 代議員	「設立50周年を迎えた同志社生協の取り組みについて」
京都工芸繊維大学生協同組合 佐藤真輔 代議員	「生協店舗営業延長の取り組みについて」
京滋・奈良地域センター 岡本拓郎オブザーバー	「大学生協の平和の取り組みについて」

京都府立医科大学・府立大学生協同組合	石角敏明	代議員	「学長賞受賞につながる活動について」
生協エル・コープ	佐々木郁子	代議員	「食と農・食育の取り組みについて」
京都生活協同組合	平野裕子	代議員	「特徴ある商品づくりと組合員参加の取り組みについて」
乙訓医療生活協同組合	米重恭子	代議員	「ひとりぼっちのお年寄りをなくすために」
京都府庁生活協同組合	小山敏子	代議員	「公務員賠償保険の取り組みについて」
立命館生活協同組合	武部礼子	代議員	「朝食バイキング・アスリート食の取り組みについて」
やましろ健康医療生活協同組合	上坂光彦	代議員	「医療、介護、社会保障をめぐってのとりくみ」
京都医療生活協同組合	あざみ祥子	代議員	「制度激変の中での経営対策と対応」
京都生活協同組合	長谷川典子	代議員	「きょうされんとの共同事業の取り組みについて」
京都府生活協同組合連合会	佐藤京子	常任理事	「京都府生協連の平和の取り組みについて」
京都生活協同組合	山本祐司	代議員	「京都生協の事業執行状況について」

12. 発言へのまとめ

専務理事 小峰耕二が、発言された内容を踏まえ、まとめをおこなった。

13. 議案別議決の結果

(1) 第1号議案 2006年度活動報告・決算報告承認の件

議長が第1号議案について賛否を議場に諮ったところ、次のとおり満場一致の賛成で、原案を可決、承認した。

反 対	0人
態度保留	0人
賛 成	37人

(議長は、議決に参加せず。以下同じ)

(2) 第2号議案 2006年度剰余金処分案承認の件

議長が第2号議案について賛否を議場に諮ったところ、次のとおり満場一致の賛成で、原案を可決、承認した。

反 対	0人
態度保留	0人
賛 成	37人

(3) 第3号議案 2007年度活動方針・活動計画および予算決定の件

議長が第3号議案について賛否を議場に諮ったところ、次のとおり満場一致の賛成で、原案を可決、決定した。

反 対	0人
態度保留	0人
賛 成	37人

(4) 第4号議案 2007年度役員報酬限度額決定の件

議長が第4号議案について賛否を議場に諮ったところ、次のとおり満場一致の賛成で、原案を可決、決定した。

反 対	0人
態度保留	0人
賛 成	37人

(5) 第5号議案 議案決議効力発生の件

議長が第5号議案について賛否を議場に諮ったところ、次のとおり満場一致の賛成で、原案を可決、承認した。

反 対	0人
態度保留	0人
賛 成	37人

(6) 第6号議案 役員補充選挙

議長は、第6号議案 役員補充選挙について、役員選考委員会と役員選挙管理委員会からの報告を求めた。

役員選考委員会より、代議員に候補者名簿が配布され、役員選考委員会の委員長 東川絹子より、今回の補充選挙は小川 正理事、鎌部千津子理事の辞任に伴うものであるとの説明の後、理事2名の立候補者については、定款第21条にてらし適格であること、および役員選挙規約第4条にてらし立候補の手続きが適正であったとの報告があった。

つづいて役員選挙管理委員会の委員長 波多野隆幸より、定款第19条にてらし、理事の定数の範囲内の立候補であることから、役員選挙規約第8条にもとづき、立候補2名を無投票当選とすること、定款第23条にもとづき任期は、2008年に開催される通常総会までの1年間であるとの報告があった。

<当選者> 理事 小山敏子（京都府庁生活協同組合 総括常任理事）
理事 笠谷敏子（京都生活協同組合 常任理事）

14. 第54回通常総会アピールの提案

理事の小野留美子より、第54回通常総会アピール「生協によせられている社会的な期待にこたえ、協同の輪をひろげていきましょう」が提案され、本総会の意思として採択することを拍手で承認した。

15. 退任役員の紹介とあいさつ

今期で退任する役員2名（小川 正理事、鎌部千津子理事）が挨拶をした。

16. 新任役員の紹介とあいさつ

つづいて新役員2名（小山敏子、笠谷敏子）がその場で就任の承諾および挨拶をした。

17. 閉会

以上をもって、第54回通常総会の議案全部の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し、副会長理事平 信行が閉会の挨拶をのべ、2007年6月12日（火）午後4時30分に散会した。

上記の議決を明確にするため、定款第55条の規定により、議長及び本総代会において議事録署名人として選出された代議員2名が次のとおり署名押印する。

2007年 月 日

京都府生活協同組合連合会 第54回通常総会

議 長 _____

議事録署名人 _____

同 _____